ラッシュのスキンケアプロフェッショナルが生み出した 新商品の保湿クリーム全2種を1月12日(木)より順次発売

~ 生産者コミュニティの安全な暮らしや生態系の再生につながる原材料の購買により、 地球もお肌もよりみずみずしく ~

英国発のナチュラルコスメブランドLUSH(ラッシュ)は、2023年1月12日(木)より順次、全国76店舗および公式オンラインストアにて新商品の保湿クリーム『ピース SP』と『バイオミク』の2種を発売いたします。ラッシュでは、これまでもブランドの信念に基づいて原材料の産地を選ぶとともに、原材料調達を通してその生産者やコミュニティの維持・発展や環境や生態系の再生につながるアクションを続けてきています。今回発売の『ピース SP』は、コロンビアの市民を内戦から守り続けてきた自給自足のコミュニティ「San Josè de Apartadó Peace Community」(サン・ホセ・デ・アパルタド・ピースコミュニティ以下、ピースコミュニティ)から調達したオーガニックカカオバターを使っています。ラッシュは、自然の恵みを享受してビジネスを行う企業の責任として、「地球をよりみずみずしく、豊かな状態で次世代に残す」ことを使命に、地球環境にポジティブな変化を生み出すこと、この地球に存在する全ての生命をみずみずしく豊かな状態にしていきたいと考えています。今回発売の商品に関しても、コミュニティの支援につながる原材料を使うことで、お肌だけでなく地球もよりみずみずしく、豊かな状態で次世代に残す活動へ繋がっていきます。



※San Josè de Apartadó Peace Communityで生産されたカカオの種

原材料へのこだわり

今回発売するフェイス用保湿クリーム『ピース SP』の商品名の由来は、コロンビアで50年以上にわたって続いた内戦の中で非暴力を貫き、カカオバターの生産に取り組んでいる「ピースコミュニティ」から来ています。また、『ピース SP』で使用するオーガニックカカオは、パーマカルチャーのデザインを取り入れた農薬や肥料を必要としない土壌で栽培されているほか、バイオガスやソーラーパネルなどによるエネルギーを採用して栽培されています。ラッシュは、紛争や暴力と一切かかわらないこのコミュニティが運営する農業から原材料を調達することで、コミュニティがピース(平和)に暮らせるための支援を長年の間継続しています。※可能な限りピースコミュニティからカカオバターを調達していますが、季節によって変更になる可能性があります。

また同時に発売するネック&デコルテのための保湿クリーム『バイオミク』は、生物多様性、持続可能な水の管理、ミツバチによる受粉をサポートする農家があるアンダルシア地方でリジェネラティブに調達された保湿効果の高いオーガニックアーモンドオイルと、責任を持って生産されたペルー産ホホバオイルを使用しています。



※オーガニックカカオの収穫の様子イメージ

ラッシュのセルフプリザービング(SP)処方に関して

ラッシュが通年販売している商品の約80%が「セルフプリザービング(SP)処方」。つまり、合成保存料に頼らずフレッシュな原材料の力を使い、フレッシュな状態を保ちながら、お肌に良い働きをもたらす、人にも環境にも優しく働くクリーンビューティなスキンケアコスメです。長期保存できる化粧品があたりまえになった業界において、ラッシュのスキンケアは反逆的と言えるかもしれません。しかし、ラッシュは「セルフプリザービング(SP)処方」がお肌にとって価値があるものだと信じています。だからこそ、短い保存期間、経験に基づく緻密な処方、鮮度を保つための少量生産、そして迅速な流通にこだわり、合成保存料の使用に考慮した良質なスキンケアの提供に尽力しています。

ラッシュの日本国内売上の約40%を占めるのがスキンケアアイテム。 選ばれる理由は、スキンケアのプロフェッショナルが生み出した「セルフプリザービング(SP)処方」

商品開発者であるヘレン・アンブロッセンは、あらゆる世代のお肌に良い働きをもたらすフレッシュなスキンケア商品を長年考案し続け、今もなおその開発に情熱を注いでいます。そんなヘレンを夢中にしているのが、肌本来のバリア機能と皮膚常在菌の両方をケアするナチュラルなスキンケア商品の開発。実は彼女こそ、自然由来の原材料を用いた緻密なセルフプリザービング(SP)処方をラッシュに持ち込んだ先駆者なのです。



※共同創立者兼商品開発者 ヘレン・アンブロッセン(左)とマーク・コンスタンティン(右)の動画 https://youtu.be/F_gUFb0sumI

「マイクロバイオーム」のバランスが健やかなお肌を保つ鍵?

私たちのお肌や体内には、通称マイクロバイオームと言われる「<u>微生物叢(びせいぶつそう)</u>」という多様な微生物の集合体が絶妙なバランスでいくつか存在しています。健やかなお肌を維持し、病気の原因になる細菌から守られているのは微生物叢のおかげです。肌表面に生息する微生物叢は「マイクロバイオーム」と呼ばれ、ニキビや肌荒れは善玉菌・日和見菌・悪玉菌の生息バランスの乱れや肌本来のバリア機能の低下が関係していると言われています。また、ライフスタイルの変化が私たちのお肌に影響を与えることもあります。マイクロバイオームは、生まれてから成長していく過程で形成されていく物で幼少の頃から土や水に触れて育ってきた人たちは、有益なマイクロバイオームのバリエーションが多いと言われています。

だからこそ、ヘレンはマイクロバイオームの生息バランスがスキンケアには重要であり、「フレッシュ」であることが化粧品にとって重要な鍵になると考えているのです。

「セルフプリザービング(SP)処方」への挑戦がクリーンビューティに革命を

お客様に大きなインパクトを与えながらも、地球環境への影響を最小限に抑える商品を開発するのはハードな仕事ですが、ヘレンは決して手を緩めることはありません。彼女のライフワークは今も続いていますが、このようなセルフプリザービング(SP)処方の商品を生み出せるのは、原材料の巧みな配合バランスだけでなく、同じ志を持つ仲間と築いた基盤があるからです。

「私たちは何十年もかけて、自然由来の原材料を惜しみなく使ったフレッシュな商品を作るプロセスを構築し、49か国と地域で暮らす何百万人の人々に楽しんでいただいています。そうすることで、自分が気づかぬうちに化粧品業界に革命を起こしていたのです」とヘレンはコメントしています。



ピース SP (フェイス用保湿クリーム) ¥3,800 (税込)/ 45g



合成保存料を使用することなく、みずみずしさを保つように処方されたリッチでやわらかなテクスチャーの保湿クリームで、敏感肌の方にもお使いいただけます。 ビタミンEが豊富で肌のコンディションを整え華やかな輝きを与えるアーモンドオイルが20%以上、肌の潤いを保つ効果のあるグリセリンが9%以上の配合率となっています。フェアトレードのオーガニックカカオバターは、肌を柔らかく整え潤いを与えるだけでなく、配合成分を結合させ潤いを保ってくれます。また、保湿や柔肌効果があると言われているフレッシュなアロエジェルは、ケニアのマサイ族の女性の団体からリジェネラティブな方法で調達をしています。上質なシシリアンレモンとイランイランをブレンドした香りは気分を落ち着かせて毎日のスキンケアの時間を豊かにしてくれます。

バイオミク (ボディクリーム) ¥1,680(税込) / 100g ¥3,030(税込) / 250g



ハリのあるネック&デコルテに導くリッチな感触のボディクリームです。 インカの落花生とも呼ばれ、オメガ3を多く含む軽くて伸びの良いサチャインチオイル、 肌のハリに効果のある必須脂肪酸のガンマリノレン酸が豊富に含まれるオーガニック のイブニングプリムローズオイルが肌の上でまろやかにとろけてふっくらなめらかなお 肌に導きます。

ジャスミンのフローラルな香りの中に、レモングラスオイルとイランイランオイルの甘すぎないフレッシュさがブレンドされた、ふんわり美しい香りです。

保湿クリームは関してはこちら(1月12日公開)

『ピース SP』: https://www.lush.com/jp/ja/p/peace-self-preserving-moisturiser

『バイオミク』: https://www.lush.com/jp/ja/p/biomic-body-cream

ラッシュの商品について

ラッシュの商品は、イギリスで開発され、日本のキッチンで手作りしています。

ラッシュについて

ラッシュは、新鮮な野菜や果物を使った100%ベジタリアン対応のナチュラルコスメブランドです。約9割の商品がヴィーガン対応です。エッセンシャルオイルをふんだんに使用し、動物実験をせず、可能な限り合成保存料に頼らない処方で手作りしたスキンケア、ヘアケア、バス製品などですべての人の健やかな肌や髪のために役立ちたいと考えます。原材料の新鮮さ、本質的な意味においてオーガニックであることに価値をおいて開発する商品は、フレッシュなうちに使用することで原材料の効果を最大限実感することができると信じています。「ラッシュ」の名が示す通り、毎日の生活を「みずみずしく豊か」に、よりハッピーでヘルシーなものにしたいと考えます。倫理的であること、そしてサステナビリティのその先を目指し、原材料調達から商品開発やパッケージの資材調達など、リジェネラティブであること(再生可能性)を最優先にあらゆる企業活動を行っています。

(https://www.lush.com/jp/ja)

